

船橋製造所 2 C G L リフレッシュ工事完了について

～「エスジーエル®」の東西生産体制確立へ～

日鉄鋼板株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：細貝清司）は、本日（7月23日）、船橋製造所において「2 C G L（連続溶融亜鉛めっきライン）」の竣工式を行い、「エスジーエル®」の本格的な生産を開始いたしました。

従来、「エスジーエル®」は、西日本製造所[尼崎地区]（兵庫県尼崎市）のみで製造しておりましたが、今回の船橋 2 C G L での生産開始に伴い、東日本地域での供給体制を強化することができました。また、今回、最新鋭の各種機器・システム等を導入することで、設備の安定稼働や品質向上を実現いたしました。

当社は「亜鉛めっき鋼板」「ガルバリウム鋼板®」に続く次世代の商品として、2013年に「エスジーエル®」の販売を開始しましたが、現在、「エスジーエル®」は建材市場で高い評価をいただき、金属屋根・外壁用途を中心に急速に普及が進んでおります。

当社は、今後も、「エスジーエル®」をはじめとする高付加価値製品の供給に注力し、建材市場での新たな価値を提供すべく、取り組んでまいります。

なお、当社は、日本製鉄グループ全体の最適生産体制の実現に向けて、日本製鉄と連携しつつ、当社の保有する各設備について、引き続き各種検討を進めて参ります。

【船橋製造所 2 C G L 設備概要】

生産能力	： 18千ト/月
製品板厚	： 0.2 mm ～ 1.6 mm
製品板幅	： 610 mm ～ 1,250 mm
生産品種	： エスジーエル®、溶融亜鉛めっき鋼板
竣工日	： 2019年6月24日

【本件に関するお問合せ】日鉄鋼板株式会社

総務人事部 門矢 電話：03-6848-3670

営業総括部 美島 電話：03-6848-3920

※ 「エスジーエル®」は、従来のガルバリウム鋼板®のめっき構造に、2%のマグネシウム（Mg）を添加することで、ガルバリウム鋼板®の3倍超の耐食性を実現した次世代ガルバリウム鋼板です。

※ 「エスジーエル®」「S G L®」「ガルバリウム鋼板®」は日鉄鋼板㈱の登録商標です。